



嘉島町議会
第20号
平成28年11月11日



議会だより



山本 譲二

吉 幾三

川中 美幸

角川 博

10月4日：イオンモール熊本
撮影者 富山副委員長

9月定例会

目次

9月定例会・平成27年度決算状況	2
人権研修会・委員長研修会	3
町政のここが聞きたい〔一般質問〕(3名)	4~5
組合議会研修報告	6
一部事務組合議会報告	7
主な議会活動報告	8

平成28年 第3回
9月定例会
9月9日～9月13日

報告ほか、条例改正、補正予算、決算認定など23議案及び議員提出議案3件が提案され原案どおり可決・認定しました。

報告

- 平成27年度決算に基づく健全化判断比率の報告について
- 平成27年度決算に基づく資金不足比率の報告について

議案審議 可決された議案

- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専議第9号 平成28年度嘉島町一般会計補正予算(第4号)
- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専議第10号 嘉島町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専議第11号 平成28年度嘉島町一般会計補正予算(第5号)
- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専議第12号 平成28年度嘉島町一般会計補正予算(第6号)
- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専議第13号 嘉島町「平成28年熊本地震」に係る災害被害者に対する町民税等の減免の特例に関する条例の制定について
- 嘉島町税条例の一部を改正する条例の制定について

認定議案 認定された議案

- 嘉島町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町立幼稚園設置条例等の一部を改正する条例の制定について
- 平成28年度嘉島町一般会計補正予算(第7号)
- 平成28年度嘉島町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成28年度嘉島町住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度嘉島町介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度嘉島町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成28年度嘉島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度嘉島町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

議員提出議案 可決された議案

- 平成27年度嘉島町一般会計歳入歳出決算
- 平成27年度嘉島町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 平成27年度嘉島町住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算
- 平成27年度嘉島町介護保険特別会計歳入歳出決算
- 平成27年度嘉島町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成27年度嘉島町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成27年度嘉島町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
- 被災者生活再建支援法の改正を求める意見書の提出について
- 平成28年熊本地震からの復旧・復興に係る特別な財政措置を求める意見書の提出について
- 行政庁舎等再建についての国庫補助制度の創設を求める意見書の提出について

平成27年度決算状況(一般会計・特別会計)

単位:円

会計名		歳入総額	歳出総額	歳入・歳出差引残額
一般会計		4,860,046,085	4,449,386,322	410,659,763
特別会計	国民健康保険	1,290,621,450	1,188,033,381	102,588,069
	住宅新築資金等貸付	537,574	300,000	237,574
	介護保険	723,684,509	670,592,601	53,091,908
	公共下水道事業	455,800,379	414,601,899	41,198,480
	後期高齢者医療	110,589,506	108,100,203	2,489,303
	簡易水道事業	73,767,221	70,146,340	3,620,881

町議会議員人権研修会開かる

広報委員：中津芳春

町議会では、議員自らの人権意識の醸成のための研修会などを通して、日頃からお互いの尊厳を認め合い、人権への理解を育むことに努めてきました。

本年は、9月13日の午後2時から開催され、講師にルネサンスセミコンダクターマニファクチュアリング株式会社人権啓発研修推進顧問 脇田五典先生をお迎えし、「人権啓発の実践—同和問題の理解について」ご講演を頂きました。

「すべての人間を自分と同等の人間としてみる目をもつ」

「常に人の心を傷つけることのないよう相手の立場に立つ心を継続的にもつ」

私たちは、知らず知らずのうちに他人を傷つけてしまっていることがあります。一人ひとりの人権が大切にされるために大事なことは、自分の権利の行使に伴う責任を自覚し、すべての人がお互いに尊重しながら行動することです。

そのためには、一人ひとりが同和問題をはじめ様々な人権問題について正しく理解するとともに、身近にある人権問題に気づき、自分のこととして考え、行動できる態度（**勇氣—胆識**）を身につけることが大切であることを痛感した研修会でした。

議会としても、人権感覚を磨き、差別のない明るい社会の実現に努めていきたい。



役場庁議室



講師：脇田五典先生

岐路に立つ日本の農業

「TPP交渉大筋合意を念頭に」

広報委員長：宮本睦生

8月23日（火）美里町文化交流センターひびきにおいて、「常任委員長・議会運営委員長研修会」が開催され各委員長で参加しました。



美里町文化交流センター「ひびき」



あいさつをされる町村議長会 松尾会長
講師の生源寺 眞一先生

研修には県内31町村の各委員長が参加し、TPPに振り回された5年間の経緯に始まり、その影響が、専門層と農業地帯に及んだ実態について講義されました。さらに、TPP対策と今後の農政や国民の生活と食料・農業について幅広く講義され、参加した議員全員が真剣な表情で聞き入りました。



中津 芳春 議員

問 道路の補修について

・本格的な道路の補修はいつごろからになるかお尋ねします。

・農道の補修はどうなっていますか。又農道を町道に変えることはできないのか、当局の考えをお尋ねします。

答 建設課長

道路の被災箇所について、7月末までに災害査定が完了し、復旧工事費が3億6千万円を要する見込みで、被災状況としては、一部について側溝等の破損はありますが、ほとんど路面の沈下や亀裂であります。

また、4月16日の本震後に生じた橋梁やマンホールとの段差により通行止めとなった箇所等については、応急的な補修を実施し、通行止めの箇所の解消に対応したところであります。

ご質問の本格的な復旧の時期につきましては、現在、県による工事内容等の審査を申請しているところであり、審査を経て10月中旬以降に順次工事発注を予定しております。下水道管が破損している等の被災が重複している箇所につきましては、埋設物等の施設を復旧した後の道路工事となりますので、関係機関との調整を図っているところであります。

公共土木施設として重要な道路が早期に復旧できるように努めてまいります。

答 農政課長

農道等の被害では、農地等災害復旧事業にて、現在、国の災害査定を受けているところがございます。農道の災害のなかには軽微なクラック被害

から法面の崩落や農道が137メートルにわたり、深さ15センチのクラックが入るなど大小77箇所の被害報告がっております。このうち災害復旧工事に対応できる工事は深さ40センチ以上のクラックで、一箇所40万円以上の工事が対象となりますので、農道災害の中でも5件程度が農地災害復旧工事の査定を受けるようになっております。すでに2箇所については通行出来ない状況でしたので応急本工事の事前承認を受け工事の発注を行っております。このほかは、11月末までに査定を受けることになっており、順次承認があれば土地改良区などと協議しながら農繁期を避けて発注できればと思っております。

また、災害復旧工事に該当しないものについては、多面的活動組織の活用などにより対応できればと思っております。また、関連質問でございます農道の町道認定で

ございますが、道路法によりますと、「一般交通の用に供する道」で高速道路、国道、県道及び市町村道が道路と位置づけられており、議会の議決を経て町道認定を受けることができます。これまで本町において、農道より町道認定されたものは、通学路であったり、公共施設周辺で一般車の通行が多くなるなど道路としての目的利用が多くなるものが認定された例があります。



森田 義雄 議員

問 業務継続計画(BCP)の策定状況について

大規模災害により、本庁舎が全半壊した場合の業務継続計画の策定を、

答 企画情報課長

内閣府が2007年以降中央省庁に呼びかけ、さらに、2010年からは、地方自治体にも推奨しておりますが、某大手新聞社が東京23区と、全国790の市を対象にしたアンケート調査によると、約65%の地方自治体が「未策定」と回答したとの報道があつておりましたが、本町での策定状況についてお尋ねします。

通信手段の確保等を定めております。大規模災害発生時等には庁舎内電算機器の破損等も想定されますが、本町は災害時における被災者支援や住民対応に必要とする重要な個人情報等のデータ保護と復旧を早急に図るため、町村会共同電算化事業の一つとして京都府の電算業者と広域データバックアップ利用契約を締結し、この外部データセンターへデータを毎日バックアップしております。本町は、4月に震度6以上の地震が連続して発生しましたが、非常用電源により電算システムや災害緊急情報メールは平常どおり稼働し、罹災証明等の交付業務や町民の皆様へのメールによる緊急連絡業務などに支障はありませんでした。

地方公共団体の防災対策を定めた計画としては地域防災計画があります。業務継続計画は、これを補完し、又は相まって、地方公共団体自身が被災し、人、物、情報等利用できる資源に制約を受けた状況下において、業務継続に必要な資源の確保等をあらかじめ定める計画です。

今後、共同電算化事業によるコスト削減と業務の効率化に取り組んでいくとともに、業務継続計画を策定するよう検討いたします。

答弁を受けて

企画情報課長より、業務継続計画は定めていないが、地域防災計画の中で緊急時の対応などについて、また、災害時における被災者支援や住民対応に必要な個人情報などのデータについては、業者とデータバックアップ利用契約を締結し、毎日バックアップしているとのことである。安心したところでは、今回の熊本地震では震度7を2回観測し、県内でも5つの市・町で本庁舎が使用不能となりました。地震発生後は、罹災証明書の発行など行政業務が急増するため、内閣府は、庁舎の全半壊を想定した業務継続計画の策定を自治体にも推奨しております。計画を策定していた自治体は、被災後、別の場所にバックアップしてあったデータを使って、住民票や所得証明書などの発行業務が継続できたが、未策定だった自治

体は発行業務が継続できず、住民に多大な迷惑をかけたのではないかと考えられます。「業務継続計画を策定するよう検討する」との回答がありました。熊本地震の後処理等で、色々な面で大変な状況下であると思えますが、大規模災害時であっても適切な業務執行を行うことで、住民サービスの向上に繋がると思いますので宜しくお願ひしまして、質問を終わります。

せん」と同意署名を求められましたが、異議があれば三次調査が出来ることになっていきます。被災者の不安な気持ちを理解しているといえますか。

・審査結果は他市町村より厳しいのではないかと。解体を申し込まれた皆様への配付文書に「現地調査結果によっては解体を引き受けできない場合がありますのでご了承ください」と書いてありますが、町が引き受けられないのか。

二次調査は現在まで740件調査しています。二次は5名で2時間程度掛けて調査することもあり、極力、二次調査結果をご了解いただきたいということから最終判断結果として同意を求めると内容となり不適切であったと考えます。なお、再調査はホームページに掲載して二次調査内容を説明のうえ受付しています。現在まで22件の再調査を行っ



鍋田 平 議員

問 町は被災者の立場に立った仕事をしてほしい

・二次調査の結果は最終的な判断結果として、「異議や申立ては行いま

ています。

答 総務課長

調査結果に関しては、熊本市の調査方法が違う事により、町長が県に調整を要望しています。

答 建設課長

例を上げれば、一部損壊の場合等は該当しません。また、建物登記の相続関係で権利者の同意が得られないなどいろいろなケースで公費解体に移れない場合があります。文面を略して、言葉足らずで被災者に不安をあたえてしまいました。公費解体は地上にある物のみで、地中の浄化槽、配管等は対象になりません。また、解体に支障になると思われるブロック塀、門扉及び電気、ガス、浄化槽の抜き取り等は、所有者が事前に済ませて頂き、条件がそろった時点で解体工事に着手していきます。

問 災害公営住宅の計画について

自力再建が難しい高齢者等被災者のために災害公営住宅が必要と思うが今後の計画を教えてください。

答 建設課長

今後、被災者の住まいに関する意向調査（アンケート）を実施し、自力再建が難しい方を抽出し、災害公営住宅整備戸数を把握、その後、建設用地を選定、戸数及び事業期間等を定め、独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）に委託し、調査・基本設計、開発協議、実施設計及び工事発注・監理をさせ、完成後町が一括買取する計画です。

答 建設課長

現在、日曜日と水曜日が休みになっています。日曜日は、業者も休みとし、水曜日は災害ゴミがいっぱいとなるため、仮置き場からの搬出作業のため受入れを休みとしています。解体業者からは、「普通の休みが非常に段取りを狂わせる、普通の日は休まず開けてほしい」との要望が多くあります。仮置き場の個人搬入は出来るだけ続けますので、日曜日以外の祝日等を利用していただき、搬入頂ければ助かります。解体作業も分別等で時間がかかります。出来るだけ早く解体事業が終わるようにご協力をいただきたいと思ひます。どうしても日曜日だけしか出来ない方が、多くいらっしゃるなら、たとえば2ヶ月に一度か、月に一度日曜日を開けるやり方もあります。検討させていただきます。

問 日曜日も災害ゴミの搬入を

平日勤務の皆様は日曜日に災害ゴミの搬入が出来ないため大変困っていますので検討してほしい。

平成28年度御船地区衛生施設組合 議員先進地視察研修報告

【研修者】 森田義雄副議長・春日堅一議員・他3町議員及び監査委員・職員含め11名

期 日 平成28年10月3日(月曜日)～10月5日(水曜日)

「研修の目的」

広報委員：春日 堅一

当組合のし尿処理施設は、稼動後25年を経過しており、老朽化による設備の更新時期を迎えています。管理運営上、コストの削減を目標に置き、数々の施策を施しながら耐用年数の延伸を図ってきましたが、現状、経年による設備機器の性能低下が見受けられるため、安価でより適切な延命対策を講ずる必要があります。

また、施設を更新するうえにおいて、下水道の利用及び汚泥再生処理センターの建設を見据えた施策が必要となりますが、今回の熊本地震による当施設の被害状況を考えると、早急な施設の移転も検討していく必要があると考えられます。

よって、今後の施設の整備計画等に役立てていければと、下記2箇所の研修を行いました。

研修先：愛知県安城市環境クリーンセンター（し尿処理施設）

研修事項1

下水道放流施設への改造及び汚泥再生処理センターの改造に向けた取り組みについて

このし尿処理施設は昭和62年3月に竣工した180kl/日（標準脱窒素処理方式）の施設でしたが、供用開始後29年を経過しており、施設の老朽化と施設運営の効率化を図ることを目的として現在、下水道放流施設への改造及び汚泥等の資源化を行う汚泥再生処理センターへの改造を行っていました。当組合としましても、下水道放流施設及び汚泥再生処理センターの更新につきましては検討課題の1つであるため、その経緯やメリット・デメリット等について研修しました。



安城市環境クリーンセンター

研修先：三重県伊勢市伊勢広域環境組合クリーンセンター

研修事項2

組合統合により組織を拡大させている組合について



伊勢市広域環境組合クリーンセンター

この組合は平成13年4月に3つの組合、伊勢広域清掃組合（ごみ処理施設）・伊勢度会環境衛生組合（し尿処理施設）・南勢広域西条組合（火葬施設）を統合した経緯があるため、その内容について研修しました。当組合の今後の組合統合に向けた取り組みに役立てていけるのではないかと思います。

御船地区衛生施設組合議会

議会報告 平成28年 第2回 定例会(平成28年8月2日開催)

補正予算及び決算認定が提案され、承認・認定しました。

- ・専決処分の報告並びに承認を求めることについて
承認第1号 平成28年度一般会計補正予算(第1号)
- ・平成27年度一般会計決算(歳入決算額 188,596,178円 歳出決算額 169,814,387円)

益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会

議会報告 平成28年 第2回 定例会(平成28年8月9日開催)

補正予算及び条例改正、決算認定が提案され、承認・可決・認定しました。

- ・専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専決第1号 平成28年度一般会計補正予算(第1号)
- ・火葬場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・平成27年度一般会計決算(歳入決算額 594,769,297円 歳出決算額 574,953,717円)
- ・平成28年度一般会計補正予算(第2号)

上益城消防組合

議会報告 平成28年 第2回 定例会(平成28年8月9日開催)

決算認定及び物品購入契約2件が提案され、認定・承認しました。

- ・平成27年度一般会計決算(1,003,289,299円 歳出決算額 982,104,438円)
- ・高規格救急自動車の購入契約の締結について
- ・消防ポンプ自動車CD-1型の購入契約の締結について

上益城広域連合

議会報告 平成27年 第2回 定例会(平成28年8月16日開催)

決算認定が提案され、認定しました。

- ・一般会計決算(歳入決算額 78,574,273円 歳出決算額 72,582,370円)

月 日	項 目	場 所 等
8月 1日	正副議長研修会(正副議長)	自治会館
8月 2日	御船地区衛生施設組合議会(森田・春日)	組合会議室
8月 3日	第1回嘉島町民生委員推薦会(議長)	役場3階中会議室
8月 4日 ~5日	九州中央自動車道建設促進期成会要望活動(議長)	東京:福岡ほか
8月 9日	益城・嘉島・西原環境衛生施設組合第2回定例会(木下・鍋田) 上益城消防組合議会第2回定例会(境野・川野)	益城町クリーンセンター 上益城消防署
8月10日	第8師団創隊54周年及び北熊本駐屯地59周年記念行事	ホテルキャスル
8月16日	第2回上益城広域連合議会定例会(議長・清崎) 嘉島町慰霊祭(全議員)	福祉センター 嘉島斎場
8月19日	例月現金出納検査(清崎議選監査委員) 第2回嘉島町民生委員推薦会(議長)	監査委員室 役場3階中会議室
8月23日	嘉島町国民健康保険運営協議会(川野・春日)	庁議室
8月31日	九州中央自動車道建設促進地方大会(議長)	宮崎県:延岡市
9月 2日	議会運営委員会	役場庁議室
9月 9日 ~13日	第3回定例会	役場議会議場
9月13日	全員協議会 議会議員人権研修会(全議員)	議員控室 役場2階庁議室
9月16日	例月現金出納検査(清崎議選監査委員)	監査委員室
9月21日	上益城郡議長定例会	嘉島町役場
9月21日 ~30日	秋の全国交通安全週間街頭指導(全議員)	嘉島町内全域
9月25日	嘉島中学校体育祭(全議員)	中学校グラウンド
9月26日	愛知県飛島村行政視察	役場3階中会議室
9月30日 ~10月31日	広報委員会	監査委員室
10月 2日	東小体育祭(東校区議員)	東小グラウンド
10月 3日 ~5日	御船地区衛生施設組合議会視察研修(森田・春日)	愛知県安城市ほか
10月 4日	町敬老会(正副議長)	町民会館(アクア)
10月 9日	嘉島幼稚園運動会	嘉島幼稚園
10月13日	議員研修会(全議員)	菊陽町図書館ホール

募集しています。【みなさんの意見などお聞かせ下さい。】

議会の事など、ご意見をお寄せ下さい。
又、議会だよりの「声」も募集しております。

※次の議会は、**12月**に開催予定です。

議会の傍聴は議会当日に手続きすれば、どなたでも傍聴できます。

「声」の募集や傍聴などのお問い合わせは、議会事務局まで。(237-1111)

編集後記

四月十四日と十六日に今までに経験した事のない大規模な地震が発生し、甚大な被害を受けました。

本町においても、災害関連死を含め五名の尊い命が失われました。犠牲となられた方々と、ご遺族の皆様にお悔やみ申し上げますと共に、被災された方々、また家屋の倒壊等により避難を余儀なくされた方々に心からお見舞い申し上げます。

震災から約七ヶ月が経過し、仮設住宅等への入居、家屋の解体等本町においても復興に向けた取組みが着実に進められております。

震災後始めての議会だよりの発行となります。皆様へ議会活動の報告として、今後も広報委員一丸となり頑張りますのでよろしく願います。

宮本委員長ほか委員一同

発行責任者/議長 川上國治

委員長 宮本睦生
副委員長 富山勝
委員 木下徹
委員 森田義雄
委員 中津芳春
委員 春日堅一